



平成 23 年 10 月 7 日

各 位

会 社 名 日本アジアグループ株式会社
代 表 者 名 代表取締役会長兼社長 山下 哲生
(コード番号 3751 東証マザーズ)
問 合 せ 先 取締役 経営企画本部長 加藤 伸一
TEL (03) 3211-8868 (代表)

当社連結子会社（国際航業ホールディングス株式会社）の
「営業外費用（為替差損）及び特別利益（負ののれん発生益）の
計上に関するお知らせ」について

当社の連結子会社であります国際航業ホールディングス株式会社（東証一部：コード番号9234）が、平成23年10月7日付で「営業外費用（為替差損）及び特別利益（負ののれん発生益）の計上に関するお知らせ」を別紙のとおり公表いたしましたのでお知らせいたします。

なお、これに伴う当社の平成24年4月期第2四半期連結累計期間および通期の連結業績予想への影響につきましては現在精査中であり、当該連結業績予想に変更が生じた場合は速やかに公表いたします。

(別紙)

国際航業ホールディングス株式会社の開示資料

「営業外費用（為替差損）及び特別利益（負ののれん発生益）の計上に関するお知らせ」

以 上



平成 23 年 10 月 7 日

各 位

会 社 名 国際航業ホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長 呉 文 繡
(コード番号 9234 東証第一部)
問合せ先 取締役企画本部長 渡邊 和伸
(TEL. 03-6361-2442 代表)

営業外費用（為替差損）及び特別利益（負ののれん発生益）
の計上に関するお知らせ

当社は、平成 24 年 3 月期第 2 四半期連結累計期間（平成 23 年 4 月 1 日～平成 23 年 9 月 30 日）において、営業外費用（為替差損）及び特別利益（負ののれん発生益）を計上することとなりましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 営業外費用（為替差損）の内容

当社及び連結子会社において、円高に伴う為替差損が発生いたしましたので、平成 24 年 3 月期第 2 四半期連結累計期間において連結 約 720 百万円、単体 約 450 百万円を計上するものであります。

なお、これは平成 23 年 9 月末時点での為替相場による換算差損であります。

2. 特別利益（負ののれん発生益）の内容

当社の連結子会社である株式会社 KHC（代表取締役社長：渡辺 喜夫、本社：兵庫県明石市）の株式を当第 2 四半期において追加で取得したため、同社に対する持分比率が増加いたしました。これに伴う会計処理により、負ののれん発生益 298 百万円を計上するものであります。

3. 今後の見通し

上記の負ののれん発生益につきましては、平成 23 年 5 月 12 日に公表いたしました連結業績予想に織り込み済みであります。なお連結業績につきましては、現在様々な影響を精査中であるため今後、業績予想の修正が必要な場合は速やかに開示いたします。

(注) 上記の業績予想は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以上